

新築美術館屋根防水

美術館の新築工事において、コンクリートの厚さ250mmのシェル構造により約40×60mのワンルーム空間の建物などが設計された。
白色コンクリートを使用したシェル（屋根）防水には、施工後の外観変化がなく、確実な防水機能が長期間確保されている浸透性防水材が検討された。乾燥収縮ひび割れ・劣化抑制（耐塩害・耐中性化）対策としてCS-21が選定され、施工を行った。

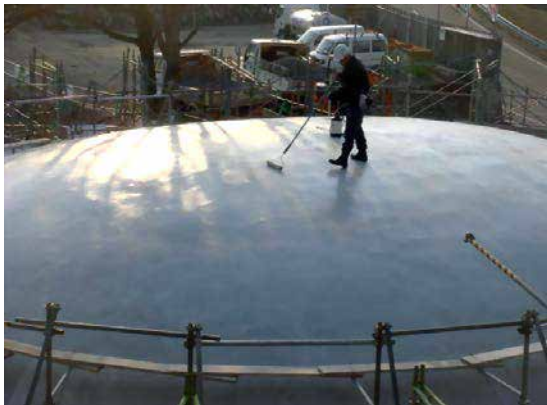
（施工箇所：メイン棟およびラウンジ棟シェル、受付棟エントランス庇 施工面積：約2,400㎡）



施工箇所全景



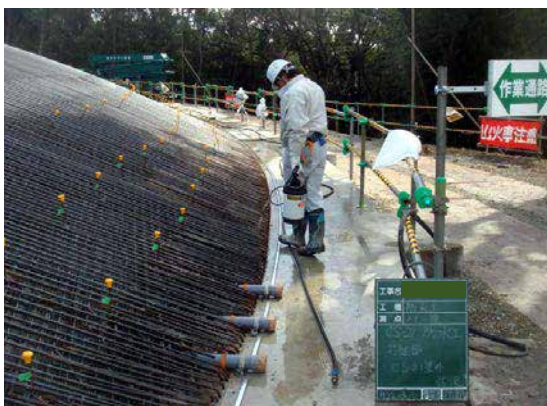
高圧洗浄状況



CS-21 塗布状況



湿潤散水状況



CS-21 散布状況：打継ぎ部



施工完了状況